

付属資料

資料1 アンケート調査票

付属資料1

アンケート調査票

大田区機械金属工業実態調査

平成20年11月

大田区機械金属工業経営者各位

日本大学経済学部産業経営研究所
「大田区・中小機械金属工業の構造変化と政策課題」研究プロジェクト
代表・問合せ先 草原 光明
TEL・FAX 03-3219-3425 (ダイヤル)
E-mail kusahara.mitsuaki@nihon-u.ac.jp
調査協力先 有限会社地域情報設計研究所
TEL 03-3327-5681 FAX 03-3327-5848
E-mail JDD04634@nifty.com

大田区機械金属工業実態調査にご協力を

拝啓

時下ますますご清栄のことと存じます。

さて、私たちは、日本大学経済学部産業経営研究所より2年間にわたる研究費助成を受け、「大田区・中小機械金属工業の構造変化と政策課題」について研究するためのプロジェクトを組み、調査研究を進めております。

当地域・業種を対象とした実態調査は、日本大学経済学部経済科学研究所の「東京圏の中小・零細企業研究プロジェクト(代表 福島久一)」において、平成8年12月と平成10年10月の2回にわたり実施されました。この2回目の調査から10余年を経た現在において、当地域・業種はどのような状態にあり、どのような方向に展開しようとしているのかについて探るために、あらためて同地域・業種を対象にアンケート調査を実施することになりました。

このアンケート調査により、大田区・中小機械金属工業の構造変化の内容を明らかにしていくとともに、こうした構造変化に対応すべき政策課題についても提起し、ご回答いただいた事業者の皆様の経営環境改善にいささかなりとも貢献できれば、と願っております。

なお、調査結果に関しましては、日本大学経済学部産業経営研究所ホームページ(http://www.eco.nihon-u.ac.jp/contents/research/san/santoppage/sankei_toppage.htm)にて平成22年3月頃に公開いたします。

つきましては、業務多忙の折り、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をお酌み取りいただき、以下の設問にご回答の上、**平成20年11月30日(日)まで**にご投函下さいますよう、一重にお願い申し上げます。

敬具

記入上の注意

1. ご回答は当てはまる番号に○を付けるか、適当な数値を記入してください。
2. アンケートの回答は統計的に処理され、本調査以外に使用されることはございません。
3. ご回答は経営者もしくは経営者に準ずる方がお答え下さい。
4. ご回答は平成20年10月1日現在の状況でお答え下さい。
5. アンケート設問の問合せ先：日本大学経済学部・草原 光明研究室
TEL・FAX 03-3219-3425 (ダイヤル)
E-mail kusahara.mitsuaki@nihon-u.ac.jp
調査協力先：有限会社地域情報設計研究所
TEL 03-3327-5681 FAX 03-3327-5848
E-mail JDD04634@nifty.com

以上、ご協力よろしくお願い申し上げます。

企業名		本社所在地
代表者名		
記入者名		
業種	1. 金属製品 2. 一般機械 3. 電気機械 4. 情報通信機器 5. 電子部品・デバイス 6. 輸送用機械 7. 精密機械	
主要製品名・部品・加工		

問1 貴社の概況について。

1) 創業年次 (○印を1つ)

1. 明治・大正	2. 昭和19年以前	3. 昭和20年代	4. 昭和30年代
5. 昭和40年代	6. 昭和50年代	7. 昭和60年代	8. 平成元年～10年
9. 平成11年以降			

2) 企業形態 (○印を1つ)

1. 個人	2. 有限会社	3. 株式会社	4. その他 ()
-------	---------	---------	------------

3) 製造品出荷額について。(○印を1つ)

1. 500万円未満	2. 500万～1,000万円未満	3. 1,000万～3,000万円未満
4. 3,000万～5,000万円未満	5. 5,000万～1億円未満	6. 1億～3億円未満
7. 3億～5億円未満	8. 5億～10億円未満	9. 10億円以上

4) 3年前と比較して出荷額伸び率はおおよそどのくらいですか。(○印を1つ)

1. 大幅なプラスだった (20%以上)
2. ややプラスだった (5%～20%未満)
3. 横這いだった (-5%未満～5%未満)
4. ややマイナスだった (-5%～-20%未満)
5. 大幅なマイナスだった (-20%以上)

5) 従業者数（経営者＋役員＋従業員＋パート）について。（数字を記入）

	経営者	役員	正 規 従業員	パ-ト・ アルバイト	合 計
	1人	人	人	人	人
うち家族従業員		人	人	人	人

6) 貴社の最も主要な業務分野はどれですか。（○印を1つ）

- | | | |
|--------------------|-----------------|-------------------|
| 1. 原材料の製造 | 2. 部品の製造 | 3. 部品の部分品の製造 |
| 4. 加工(メッキ・プレス・切削等) | 5. 完成品の製造(自社製品) | 6. 完成品の製造(他社、OEM) |
| 7. 企画・設計 | | |

7) 第1位品目の割合はおよそどれくらいですか。（数字を記入）

第1位品目の出荷額÷年間総出荷額×100 = %

問2 経営者・従業員の概況について。

1) 経営者の現在の年齢（数字を記入）

 歳

2) 経営者（社長）に就任した時の年齢（数字を記入）

 歳

3) 現在の経営者は創業から何代目ですか。（○印を1つ）

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 創業者 | 2. 2代目 | 3. 3代目 | 4. 4代目以上 |
|--------|--------|--------|----------|

4) 経営者（社長）になった直接の動機は何ですか。（○印を3つまで）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 家業だったので継いだ | 2. 努力次第で高収入・高所得が得られる |
| 3. 自分の技術・技能、資格等を生かせる | 4. 自分の夢や理想を実現するため |
| 5. 時間が自由に使えるため | 6. 資産を有効に活用するため |
| 7. 一国一城の主になりたかった | 8. 取引先や顧客から支援があった |
| 9. 人に使われなくなかった | 10. 勤めていた企業が倒産・廃業した |
| 11. 勤め先の経営者から独立を促された | 12. その他 () |

5) 後継者の有無について。(○印を1つ)

- | | | |
|------------|-------------------|-----------|
| 1. 既にいる | 2. 候補者はいるが決まっていない | |
| 3. 候補者がいない | 4. 自分の代で廃業する | 5. 考えていない |

6) 従業員の平均年齢について。(○印を1つ)

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 | 5. 60歳代以上 |
|---------|---------|---------|---------|-----------|

7) 従業員数について。(○印を1つ)

- | | | | |
|-------|-------|--------|----------|
| 1. 多い | 2. 適正 | 3. 少ない | 4. わからない |
|-------|-------|--------|----------|

問3 取引関係等について

1) 貴社の受注先企業は何社くらいですか。(○印を1つ)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1社 | 2. 2社～9社 | 3. 10社～19社 |
| 4. 20社～29社 | 5. 30社～49社 | 6. 50社以上 |

2) 貴社は最終製品を生産する企業からみて、次のどの段階にあたりますか。(○印を1つ)

- | | | |
|---------|------------|----------|
| 1. 子会社 | 2. 1次下請 | 3. 2次下請 |
| 4. 3次下請 | 5. 4次以下の下請 | 6. わからない |

3) 受注額が第1位の受注先企業は次のどれですか。(○印を1つ)

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 完成品メーカー | 2. 部品メーカー | 3. 加工メーカー |
| 4. 部品組立メーカー | 5. 商社等非製造業 | 6. その他 () |

4) 貴社の出荷額第1位品目(製品・加工)の最終需要先業種は次のどれですか。(○印を1つ)

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| 1. 自動車関連 | 2. 電気機器関連 | 3. 事務機器等情報関連 |
| 4. 精密機器関連 | 5. 一般機械・産業機械関連 | 6. 金属製品関連 |
| 7. 建設・住宅機器関連 | 8. 食品関連 | 9. 衣料品関連 |
| 10. 雑貨関連 | 11. 商社・問屋 | 12. 小売業 |
| 13. その他(具体的に: | |) 14. 不明 |

5) 貴社の最大取引先への出荷額割合はおおよそどれくらいですか。(数字を記入)

$$\text{最大取引先の出荷額} \div \text{年間総出荷額} \times 100 = \boxed{} \%$$

6) 生産・加工工程分業業務において、区内における仲間取引や外注先の確保の現状をどう思いますか。(○印を1つ)

- | | | |
|------------|-----------|-------------|
| 1. できなくなった | 2. 困難になった | 3. やや困難になった |
| 4. 変わらない | 5. 容易になった | |

7) 前問で「1. または2.」と答えた方に伺います。その主な理由は何ですか。(○印を1つ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 外注先が廃業等でいなくなった | 2. 外注先が地方へ移転した |
| 3. 外注先が海外へ移転した | 4. 外注先が納期に対応できなくなった |
| 5. 外注先の技術の向上が期待できない | 6. 外注先の取引単価が高くなった |
| 7. 区外によりよい外注先がある | 8. その他 () |

問4 技術・開発力等について

1) 貴社が保有する生産・加工の工程は次のどれにあたりますか。(○印をいくつでも)

- | | | |
|---------------|-----------|--------------|
| 1. 開発・企画・設計 | 2. 製缶・溶接 | 3. 鈹金 |
| 4. プレス | 5. 鋳造 | 6. 鍛造 |
| 7. 熱処理 | 8. 塗装 | 9. メッキ |
| 10. 切断・シャーリング | 11. 切削・研削 | 12. プラスチック成形 |
| 13. プリント基板 | 14. 部品組立 | 15. 完成品組立 |
| 16. 金型製造 | 17. 治工具製造 | 18. 溶射 |
| 19. その他(具体的に: | |) |

2) 貴社の製品・加工は主として次のどのタイプですか。(○印を1つ)

- | | | | |
|----------|----------|--------|--------|
| 1. 大量生産品 | 2. 少量生産品 | 3. 特注品 | 4. 試作品 |
|----------|----------|--------|--------|

3) 主要な製品のプログラミングや図面作成の支給・自社・外注の割合はそれぞれのくらいですか。(○印を1つずつ)

プログラム	①支給	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%
	②自社	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%
	③外注	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%
図面作成	①支給	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%
	②自社	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%
	③外注	1)無	2)50%未満	3)50%以上	4)100%

4) 貴社の製品・加工の技術についておこたえ下さい。(○印を1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 熟練技術を必要としない | 2. 大部分を熟練に依存している |
| 3. 半分を熟練に依存している | 4. 大部分は機械に依存している |
| 5. 完全に機械に依存している | |

5) 熟練技術形成に最も必要なものは何ですか。(○印を1つ)

- | | | |
|------------------|------------|----------|
| 1. 他企業での経験 | 2. 学校教育 | 3. 企業内訓練 |
| 4. 企業外訓練(講習・研修会) | 5. 自己啓発・研鑽 | |
| 6. その他 () | | |

6) 技術力・開発力を向上させるために、どのような対策を考えていますか。(○印を3つまで)

- | | | |
|--------------------|----------------|---------------|
| 1. 新鋭設備の導入 | 2. 既存設備の改良 | 3. 治工具等の改良 |
| 4. 作業方法の改善 | 5. 工程の改善 | 6. 設計・仕様の見直し |
| 7. 生産システムの見直し | 8. 外注先との協力 | 9. 同業他社との技術交流 |
| 10. 技術者等の能力向上 | 11. 技能・技術研修の充実 | 12. 検査体制の強化 |
| 13. 異業種交流会等への参加 | 14. 情報収集 | 15. 受注先との協力 |
| 16. QC活動(品質管理)等の強化 | | |
| 17. その他 () | | |

7) 製品・加工技術等に関して、アジア諸国との競合をどのように考えていますか。

5年前、現在、5年後について、あてはまる番号を記入して下さい。

- | | | |
|-----------------|-----------|--------------|
| 1. 全く競合しない | 2. 若干競合する | 3. かなり競合している |
| 4. 競争力を維持するには困難 | 5. わからない | |

5年前	
-----	--

現在	
----	--

5年後	
-----	--

問5 ITの活用に関して

1) 貴社におけるインターネット活用分野およびIT技術活用分野は次のどれにあたりますか。

(○印はいくつでも)

- | | | |
|--------------|---------------|-----------------|
| 1. ホームページの閲覧 | 2. 電子メールのやりとり | 3. 開発・設計 |
| 4. 製造工程の効率化 | 5. 受注先の確保・管理 | 6. 外注先の確保・管理 |
| 7. 資材の発注・管理 | 8. 求人(リクルート) | 9. ネット決済 |
| 10. 広告・宣伝 | 11. 生産工程の進捗管理 | 12. 原価計算・原価管理 |
| 13. 財務管理 | 14. 労務・給与管理 | 15. 技能、技術のデジタル化 |
| 16. 図面の管理 | 17. その他 () | |

2) 貴社はホームページをお持ちですか。(○印を1つ)

- | | | |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 持っている | 2. 今後作成する予定がある | 3. 今後作成する予定はない |
| 4. 考慮中 | 5. その他 () | |

3) 貴社では経理事務の効率化のためにパソコンを活用していますか。(○印を1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 活用している | 2. 活用の予定がある | 3. 活用の予定はない |
| 4. 考慮中 | 5. その他 () | |

4) 貴社では製造工程・設計工程の効率化のためにIT機器を導入していますか。(○印は1つ)

- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|--------|
| 1. 導入している | 2. 導入の予定がある | 3. 導入の予定はない | 4. 考慮中 |
| 5. 必要ない業態である | 6. その他 () | | |

5) 貴社では社内PCネットワークが構築されていますか。(○印を1つ)

1. 構築されている	2. 構築する予定がある	3. 予定はない	4. 考慮中
5. その他 ()			

6) 貴社では社外PCネットワークが構築されていますか。(○印を1つ)

1. 構築されている	2. 構築する予定がある	3. 予定はない	4. 考慮中
5. その他 ()			

問6 単価・需要等について

1) 製品・加工へのコストダウンに対し、どのように対応していますか。(○印を3つまで)

1. 原材料の削減(品質の低い代替材の使用)	7. 交通費、交際費等の一般経費の削減
2. 仕入先の変更や、仕入費用の削減	8. 長時間労働
3. 人件費の削減	9. 設備投資等の抑制
4. 借入金の積極的返済	10. 生産性の向上
5. 外注の削減(内製化)	11. 外注比率を高める
6. 販売コストの削減	12. 対応していない

2) 貴社の製品・加工に関する単価・加工賃は、3年前と比較して変わりましたか。(○印を1つ)

1. 上昇した	2. 変わらない	3. 下降した
---------	----------	---------

3) 今後、貴社が同業他社より優位を高めるためにどのような対策を考えていますか。

(○印を2つまで)

1. 品質・精度の高さ	2. コストダウン	3. 納期の早さ・正確さ
4. 生産品目の多様化	5. 製品開発力	6. 特殊技術
7. 営業の強化	8. その他 ()	9. 特にない

4) 今後、需要拡大のために、どのような営業・販売対策を考えていますか。

(○印を2つまで)

1. 受注先を分散する	6. 営業員の増員を図る
2. 新たな受注先開拓に取り組む	7. 需要先の情報収集を活発にする
3. 海外の販路開拓に努める	8. 仲間とのネットワーク取引に取り組む
4. 既存の受注先に自社を売り込む	9. その他 ()
5. 営業活動を積極的に行う	10. 特にない

5) 原材料・燃料価格高騰による経営への影響について。(○印を1つ)

1. 大きな影響を受けている	2. ある程度影響を受けている
3. 現在影響はないが今後影響が出てくる	4. 今後も影響はない

6) 貴社の製品・加工に関する単価・加工賃に対して、原材料・燃料価格上昇分を価格転嫁することができましたか。(○印を1つ)

1. ほぼ価格転嫁できた	2. 不十分だが価格転嫁できた
3. 価格転嫁しようとしたができなかった	4. 価格転嫁はせず、自社内で対応できた
5. その他 ()	

問7 立地展開に関して

1) 貴社の土地・建物は次のどれですか。(○印をそれぞれ1つ)

①土地	1. 自社所有(経営者所有を含む)	2. 借地	3. 一部自社所有と一部借地
②建物	1. 自社所有(経営者所有を含む)	2. 借家	3. 一部自社所有と一部借家

2) 本社以外の工場・作業場がありますか。(○印を1つ)

1. ある	2. な い
-------	--------

大田区 内	その他 都 内	神奈川 県	千葉・ 埼玉県	北関東	南東北	北東北	道府県	海 外	合 計
カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所	カ所

注) 北関東：茨城県、栃木県、群馬県
南東北：山形県、福島県、宮城県
北東北：青森県、秋田県、岩手県

- 3) 最初に貴社が受注している工程、外注している工程に○印を付けて下さい。(○印をいくつでも)
次に○印をつけた工程に対して、各取引先企業が立地する地域の該当する番号に○を付けて下さい。
(○印をいくつでも) *印の地域については前ページの注を参照。

地域 受注工程	大田区内	その他都内	都外	海外
1. 開発・企画・設計	1	2	3	4
2. 製作・溶接	1	2	3	4
3. 鋳金	1	2	3	4
4. プレス	1	2	3	4
5. 鋳造	1	2	3	4
6. 鍛造	1	2	3	4
7. 熱処理	1	2	3	4
8. 塗装	1	2	3	4
9. メッキ	1	2	3	4
10. 切断・シャリク*	1	2	3	4
11. 切削・研削・成形	1	2	3	4
12. プラスチック成形	1	2	3	4
13. プリント基板	1	2	3	4
14. 部品組立	1	2	3	4
15. 完成品組立	1	2	3	4
16. 金型製造	1	2	3	4
17. 治工具製造	1	2	3	4
18. 溶射	1	2	3	4
地域 外注工程	大田区内	その他都内	都外	海外
1. 開発・企画・設計	1	2	3	4
2. 製作・溶接	1	2	3	4
3. 鋳金	1	2	3	4
4. プレス	1	2	3	4
5. 鋳造	1	2	3	4
6. 鍛造	1	2	3	4
7. 熱処理	1	2	3	4
8. 塗装	1	2	3	4
9. メッキ	1	2	3	4
10. 切断・シャリク*	1	2	3	4
11. 切削・研削・成形	1	2	3	4
12. プラスチック成形	1	2	3	4
13. プリント基板	1	2	3	4
14. 部品組立	1	2	3	4
15. 完成品組立	1	2	3	4
16. 金型製造	1	2	3	4
17. 治工具製造	1	2	3	4
18. 溶射	1	2	3	4
19. 外注はしてない				

4) 生産量別に貴社の受注先と外注先の該当する地域に○をつけて下さい。(○印をいくつでも)

地区名		大田 区内	その他 都 内	都 外	海 外
受 注 先	大量品				
	少量品				
	特注品				
外 注 先	大量品				
	少量品				
	特注品				

*その他国内と海外に○をつけた方は県名(道府県)と国名を5つまであげて下さい。

受 注 先	その他国内	①	②	③	④	⑤
	海 外	①	②	③	④	⑤
外 注 先	その他国内	①	②	③	④	⑤
	海 外	①	②	③	④	⑤

問8 大田区機械金属工業を取り巻く環境について、A B C Dで評価をお願い致します。

おおよその目安はAが大変良いで、Bが良い、Cがまあまあ普通、Dは悪いという基準で、それぞれの項目でA B C Dのどれか1つに○をつけて下さい。

立地環境項目	評 価	立地環境項目	評 価
1. 交通の便	A・B・C・D	6. 労働者の確保	A・B・C・D
2. 必要な情報入手	A・B・C・D	7. 受注の確保	A・B・C・D
3. 関連業者の集積	A・B・C・D	8. 産業廃棄物の処理	A・B・C・D
4. 原材料の入手	A・B・C・D	9. 居住環境	A・B・C・D
5. 技能・技術の継承・向上	A・B・C・D	10. 行政サービス	A・B・C・D

中小企業政策について	大田区への評価	東京都への評価	国への評価
総 合 評 価	A・B・C・D	A・B・C・D	A・B・C・D

